

平成21年度がん対策関係予算

がん対策予算(3省)

当初 524億円(前年度545億円)
補正(☆) 412億円+591億円の内数

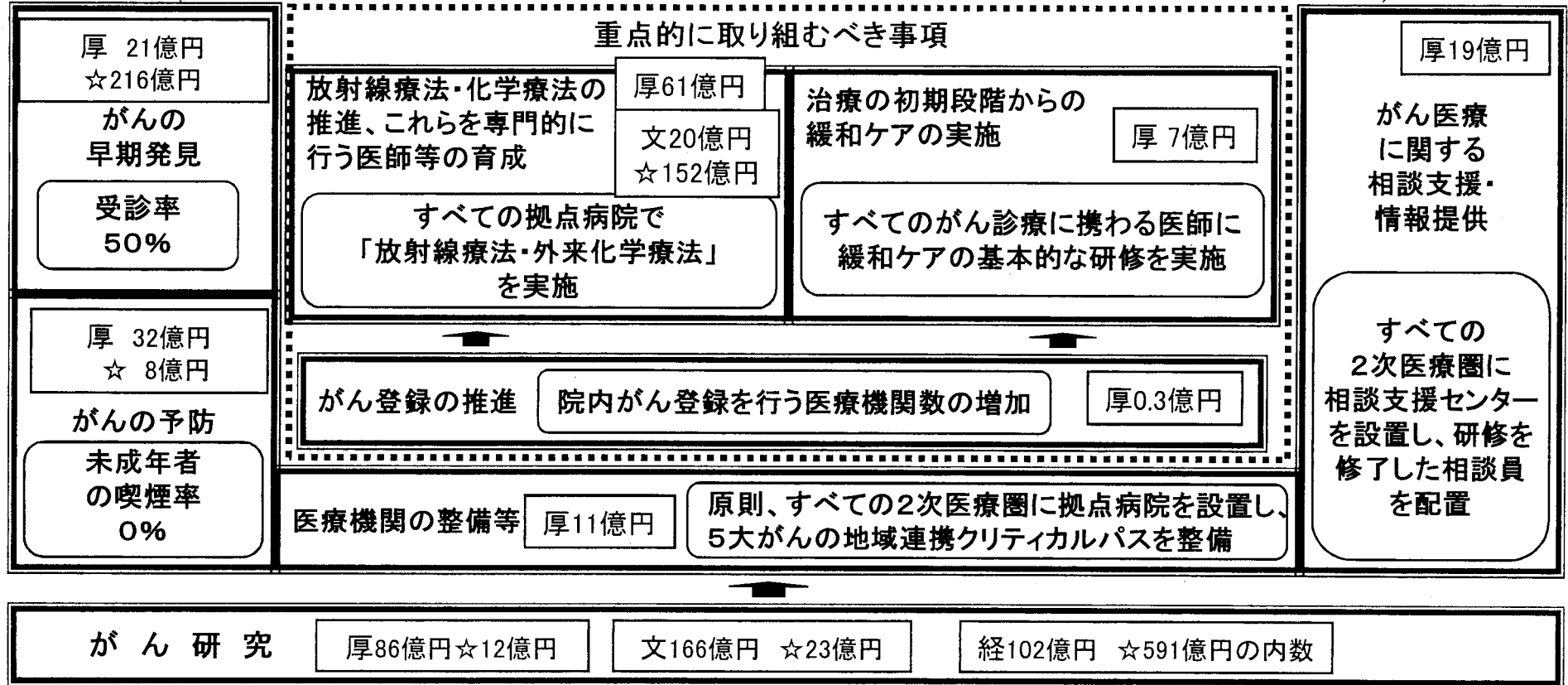
	厚生労働省	文部科学省	経済産業省
当初予算額	237億円	186億円	102億円
補正予算額(☆)	237億円	175億円	591億円の内数
前年度予算額	236億円	203億円	106億円

がん対策推進基本計画

全ての患者・家族の安心

がんによる死亡者の減少
(20%減)

全てのがん患者・家族の
苦痛の軽減・療養生活の質の向上



※ がん検診事業(地方交付税措置) 1,298億円程度

がん対策に関する三大臣会合
～がんに負けない社会構築への挑戦～
対策強化検討課題

平成 21 年 3 月 12 日

文 部 科 学 省

厚 生 労 働 省

経 済 産 業 省

1. がん研究の促進

- がんに関する新予防法の確立、早期診断法の向上、革新的治療・標準治療の確立等を実現する最先端の研究を加速化するため、これらの研究への支援の強化が必要。

2. バイオベンチャーの支援

- 研究リスクの高さ、実用化までの所要時間の長さ等、医療分野の特性から資金供給が不足しがちなバイオベンチャーに対して、研究成果の実用化に向けた支援の強化が必要。

3. 治験・臨床研究体制の整備

- 国内での治験や臨床研究の実施を促進するため、拠点となる医療機関や大学等の体制整備を推進することが必要。

4. 薬事審査の機能強化

- 医薬品や医療機器について、安全性を確保しつつ迅速に医療現場に提供するため、薬事審査体制の強化が必要。

5. 研究成果の普及

- がんの診断・治療に関する研究成果を医療現場に普及し、がん患者の方々の苦痛軽減につなげる取り組みが必要。